

2020年11月11日

筑波大学附属病院 脳卒中科に通院中の患者さまへ（第2版）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2019年11月11日から2020年9月30日の間、当院に脳卒中を疑われて搬送された患者さん。

【研究課題名】脳卒中急性期脳主幹動脈閉塞の病院前評価指標(Prehospital LVO scale)標準化に関する研究

【研究代表機関（情報管理責任者）】

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸

【研究事務局（本研究全般の窓口）】

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 今村博敏、坂井千秋

住所：神戸市中央区港島南町 2-1-1

電話：078-302-4321

【研究参加施設および研究責任者】

九州大学 脳神経外科 教授 飯原 弘二

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 医長 今村 博敏

兵庫医科大学 脳神経外科 教授 吉村 紳一

岩手医科大学 脳神経外科 教授 小笠原 邦昭

東京都立多摩総合医療センター 脳神経外科 医長 太田 貴裕

高知医療センター 脳神経外科 医長 政平 訓貴

日本医科大学 脳神経内科 教授 木村 和美

同上 救急医学 教授 横田 裕行

筑波大学 脳卒中予防・治療学講座 教授 松丸 祐司

京都大学 脳神経外科 教授 宮本 享

大阪医療センター 脳卒中内科 科長 山上 宏

【目的】脳卒中を疑われて搬送された患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、病院前の段階で、救急隊員が脳主幹動脈閉塞を有する急性脳卒中を見分ける指標を確立することを目的としています。

【利用するカルテ情報・資料】

- 年齢、性別
- 病名、重症度
- 最終健常時刻、医療機関到着時刻
- 心房細動、共同偏視、半側空間無視、失語、構音障害、顔面麻痺、上肢麻痺の有無

- NIHSS、画像評価など

【試料・情報の第三者への提供について】

カルテ情報・資料は電子メールで研究事務局（神戸市立医療センター中央市民病院 臨床研究推進センター）に送付され、解析されます。

【研究期間】当院の臨床研究倫理審査委員会承認日より 2021 年 3 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は当院においては研究終了後 10 年間保存いたします。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年9月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

筑波大学附属病院 脳卒中科/筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座

担当医師：松丸 祐司、早川 幹人

電話：029 (853) 3220（脳神経外科）